



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場会社名 NKSJホールディングス株式会社
 コード番号 8630 URL <http://www.nksj-hd.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 櫻田 謙悟
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部課長 (氏名) 田村 和久
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 大

TEL 03(3349)6534

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,093,788	△1.0	33,199	—	5,182	—
24年3月期第3四半期	2,114,307	5.6	△130,675	—	△146,934	—

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 59,683百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △224,503百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	12.48	12.45
24年3月期第3四半期	△354.00	—

※平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,744,511	1,025,658	11.6
24年3月期	8,893,378	1,000,577	11.2

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 1,018,498百万円 24年3月期 993,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	80.00	80.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,810,000	0.7	4,000	—	△28,000	—	△67.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	415,352,294 株	24年3月期	415,352,294 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	685,508 株	24年3月期	527,089 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	415,075,917 株	24年3月期3Q	415,059,604 株

※平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 損益の状況（連結）	9
(2) 種目別保険料・保険金（連結）	10
(3) 生命保険関係（連結）	11
(4) 有価証券関係（連結）	12
(5) デリバティブ取引関係（連結）	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、エコカー補助金等の政策効果や震災復興関連需要などもあり国内需要が堅調に推移したことなどから、全体として、緩やかに回復してきました。しかし、海外経済の減速の影響などを受け、夏場よりアジア・欧州向けを中心に輸出が減少に転じ、緩やかに持ち直していた生産が弱い動きとなりました。足元、住宅投資は持ち直し傾向にあるものの、個人消費には需要刺激策の一部終了に伴う反動減の影響が残っております。設備投資も輸出の減少などの影響により弱い動きとなっております。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、保険引受収益が1兆9,571億円、資産運用収益が1,280億円、その他経常収益が86億円となった結果、前年同四半期連結累計期間に比べて205億円減少して2兆937億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が1兆6,720億円、資産運用費用が642億円、営業費及び一般管理費が3,167億円、その他経常費用が75億円となった結果、前年同四半期連結累計期間に比べて1,843億円減少して2兆605億円となりました。

以上の結果、経常収益から経常費用を差し引いた経常損益は、前年同四半期連結累計期間に比べて1,638億円増加して331億円の経常利益となりました。

経常利益に特別利益、特別損失、法人税等および少数株主利益を加減した四半期純損益は、前年同四半期連結累計期間に比べて1,521億円増加して51億円の四半期純利益となりました。

四半期純利益が大きく増加した主な要因は、有価証券評価損が前年同四半期連結累計期間に比べて584億円減少したこと、前年同四半期連結累計期間においてタイの洪水に係る正味発生保険金(注)941億円の計上および法人税率引下げに関連する法律の公布に伴う繰延税金資産の取崩しによる損失386億円の計上があったことであります。

(注)再保険契約に基づき回収が見込まれる金額を控除しています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の連結総資産は、再保険貸借等のその他資産・負債の減少などにより前連結会計年度に比べて1,488億円減少し、8兆7,445億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期(通期)の連結業績予想は、経常収益2兆8,100億円、経常利益40億円、当期純損失280億円の見通しであり、平成24年11月19日の決算短信で公表した連結業績予想から変更しておりません。

なお、平成25年3月期(通期)の連結業績予想が当第3四半期連結累計期間の業績を下回っているのは、通期業績予想の前提となる株式相場が平成24年9月末の水準で推移するものと仮定し、有価証券評価損を1,059億円と見込んでいることが主な要因であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	332,416	324,090
コールローン	76,300	107,000
買現先勘定	60,486	63,988
買入金銭債権	28,952	24,093
金銭の信託	37,091	36,049
有価証券	6,317,507	6,285,846
貸付金	654,039	641,998
有形固定資産	358,530	354,048
無形固定資産	55,311	54,003
その他資産	716,711	604,692
繰延税金資産	232,285	222,827
支払承諾見返	29,370	31,020
貸倒引当金	△5,619	△5,146
投資損失引当金	△3	—
資産の部合計	8,893,378	8,744,511
負債の部		
保険契約準備金	7,144,799	7,077,545
支払備金	1,022,435	1,008,462
責任準備金等	6,122,363	6,069,083
社債	128,000	128,000
その他負債	430,895	328,203
退職給付引当金	107,983	114,050
役員退職慰労引当金	67	64
賞与引当金	22,839	7,435
役員賞与引当金	143	—
特別法上の準備金	27,658	31,051
価格変動準備金	27,658	31,051
繰延税金負債	1,043	1,481
支払承諾	29,370	31,020
負債の部合計	7,892,801	7,718,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,045	100,045
資本剰余金	438,562	438,562
利益剰余金	172,868	143,690
自己株式	△1,044	△1,228
株主資本合計	710,431	681,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	326,591	378,163
繰延ヘッジ損益	5,660	6,408
為替換算調整勘定	△49,141	△47,143
その他の包括利益累計額合計	283,111	337,428
新株予約権	2,409	2,142
少数株主持分	4,624	5,017
純資産の部合計	1,000,577	1,025,658
負債及び純資産の部合計	8,893,378	8,744,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	2,114,307	2,093,788
保険引受収益	1,991,703	1,957,119
(うち正味収入保険料)	1,496,981	1,542,813
(うち収入積立保険料)	125,684	114,856
(うち積立保険料等運用益)	42,532	38,847
(うち生命保険料)	182,551	189,776
(うち支払備金戻入額)	—	16,109
(うち責任準備金等戻入額)	141,813	50,750
資産運用収益	114,710	128,053
(うち利息及び配当金収入)	117,692	113,942
(うち金銭の信託運用益)	142	549
(うち売買目的有価証券運用益)	26	69
(うち有価証券売却益)	34,954	51,547
(うち積立保険料等運用益振替)	△42,532	△38,847
その他経常収益	7,893	8,615
経常費用	2,244,982	2,060,589
保険引受費用	1,784,811	1,672,001
(うち正味支払保険金)	1,111,105	998,990
(うち損害調査費)	100,212	98,350
(うち諸手数料及び集金費)	275,534	280,147
(うち満期返戻金)	212,990	244,854
(うち生命保険金等)	45,138	46,520
(うち支払備金繰入額)	34,979	—
資産運用費用	138,383	64,270
(うち金銭の信託運用損)	646	84
(うち有価証券売却損)	12,017	5,132
(うち有価証券評価損)	110,838	52,414
営業費及び一般管理費	313,596	316,727
その他経常費用	8,191	7,589
(うち支払利息)	5,661	5,630
経常利益又は経常損失(△)	△130,675	33,199

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
特別利益	19,064	891
固定資産処分益	778	791
負ののれん発生益	—	0
段階取得に係る差益	6,298	—
特別法上の準備金戻入額	11,020	—
価格変動準備金戻入額	11,020	—
その他特別利益	967	99
特別損失	13,810	21,435
固定資産処分損	1,618	288
減損損失	606	1,997
特別法上の準備金繰入額	—	3,393
価格変動準備金繰入額	—	3,393
その他特別損失	11,585	15,755
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△125,420	12,655
法人税等	21,874	7,321
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△147,295	5,333
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△360	151
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△146,934	5,182

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△147,295	5,333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,288	51,492
繰延ヘッジ損益	2,298	747
為替換算調整勘定	△14,716	2,766
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,500	△656
その他の包括利益合計	△77,208	54,349
四半期包括利益	△224,503	59,683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△223,731	59,499
少数株主に係る四半期包括利益	△772	184

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 損益の状況(連結)

(単位:百万円)

区 分	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	比較増減	増減率	
	(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)			
経常	保険引受収益	1,991,703	1,957,119	△34,584	△1.7%
	(うち正味収入保険料)	(1,496,981)	(1,542,813)	(45,832)	(3.1)
	(うち収入積立保険料)	(125,684)	(114,856)	△10,828	(△8.6)
	(うち生命保険料)	(182,551)	(189,776)	(7,225)	(4.0)
	保険引受費用	1,784,811	1,672,001	△112,809	△6.3
	(うち正味支払保険金)	(1,111,105)	(998,990)	△112,114	(△10.1)
	(うち損害調査費)	(100,212)	(98,350)	(△1,862)	(△1.9)
	(うち諸手数料及び集金費)	(275,534)	(280,147)	(4,613)	(1.7)
	(うち満期返戻金)	(212,990)	(244,854)	(31,863)	(15.0)
(うち生命保険金等)	(45,138)	(46,520)	(1,382)	(3.1)	
損	資産運用収益	114,710	128,053	13,342	11.6
	(うち利息及び配当金収入)	(117,692)	(113,942)	(△3,750)	(△3.2)
	(うち有価証券売却益)	(34,954)	(51,547)	(16,592)	(47.5)
	資産運用費用	138,383	64,270	△74,112	△53.6
	(うち有価証券売却損)	(12,017)	(5,132)	(△6,884)	(△57.3)
(うち有価証券評価損)	(110,838)	(52,414)	(△58,423)	(△52.7)	
益	営業費及び一般管理費	313,596	316,727	3,130	1.0
	その他経常損益	△298	1,026	1,324	—
	経常利益(△は損失)	△130,675	33,199	163,874	—
特別損益	特別利益	19,064	891	△18,173	△95.3
	特別損失	13,810	21,435	7,624	55.2
	特別損益	5,254	△20,543	△25,798	△491.0
税金等調整前四半期純利益(△は損失)		△125,420	12,655	138,076	—
法人税等		21,874	7,321	△14,552	△66.5
少数株主損益調整前四半期純利益(△は損失)		△147,295	5,333	152,629	—
少数株主利益(△は損失)		△360	151	511	—
四半期純利益(△は損失)		△146,934	5,182	152,117	—

(2) 種目別保険料・保険金(連結)

元受正味保険料(含む収入積立保険料)

区 分	前第3四半期連結累計期間 〔自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日〕			当第3四半期連結累計期間 〔自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	281,946	16.2	3.7	298,813	16.7	6.0
海上	44,029	2.5	2.9	44,340	2.5	0.7
傷害	234,586	13.5	6.2	222,511	12.4	△5.1
自動車	750,723	43.1	1.6	772,369	43.2	2.9
自動車損害賠償責任	210,688	12.1	10.5	216,228	12.1	2.6
その他	220,745	12.7	3.1	233,555	13.1	5.8
合計	1,742,720	100.0	3.8	1,787,818	100.0	2.6
(うち収入積立保険料)	(125,684)	(7.2)	(6.3)	(114,856)	(6.4)	(△8.6)

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

正味収入保険料

区 分	前第3四半期連結累計期間 〔自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日〕			当第3四半期連結累計期間 〔自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	186,013	12.4	3.5	189,212	12.3	1.7
海上	35,620	2.4	0.3	35,990	2.3	1.0
傷害	141,624	9.5	1.9	143,647	9.3	1.4
自動車	750,936	50.2	1.8	772,414	50.1	2.9
自動車損害賠償責任	190,797	12.7	4.4	206,310	13.4	8.1
その他	191,989	12.8	0.7	195,237	12.7	1.7
合計	1,496,981	100.0	2.1	1,542,813	100.0	3.1

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

正味支払保険金

区 分	前第3四半期連結累計期間 〔自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日〕			当第3四半期連結累計期間 〔自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	271,737	24.5	279.7	159,879	16.0	△41.2
海上	21,106	1.9	20.0	17,923	1.8	△15.1
傷害	76,891	6.9	1.5	76,168	7.6	△0.9
自動車	470,389	42.3	1.9	475,618	47.6	1.1
自動車損害賠償責任	175,058	15.8	1.3	174,951	17.5	△0.1
その他	95,922	8.6	△24.3	94,447	9.5	△1.5
合計	1,111,105	100.0	20.0	998,990	100.0	△10.1

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

(3) 生命保険関係(連結)

生命保険料

区 分	前第3四半期連結累計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年12月31日〕		当第3四半期連結累計期間 〔自平成24年4月1日〕 〔至平成24年12月31日〕	
	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)
生 命 保 険 料	182,551	6.5	189,776	4.0

(注)諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

保有契約高

区 分	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)	
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	対前年度末 増減(△)率(%)
個 人 保 険	18,126,477	19,073,707	5.2
個 人 年 金 保 険	284,382	284,408	0.0
団 体 保 険	3,150,504	3,130,366	△0.6
団 体 年 金 保 険	—	—	—

(注)1. 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

2. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

新契約高

区 分	前第3四半期連結累計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年12月31日〕			当第3四半期連結累計期間 〔自平成24年4月1日〕 〔至平成24年12月31日〕		
	新契約+転換 による純増加 (百万円)	新契約 (百万円)	転換による 純増加 (百万円)	新契約+転換 による純増加 (百万円)	新契約 (百万円)	転換による 純増加 (百万円)
個 人 保 険	2,263,034	2,263,034	—	2,148,851	2,148,851	—
個 人 年 金 保 険	11,955	11,955	—	7,594	7,594	—
団 体 保 険	42,106	42,106	—	42,938	42,938	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注)1. 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資であります。

新契約年換算保険料(個人保険・個人年金保険)

区 分	前第3四半期連結累計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年12月31日〕		当第3四半期連結累計期間 〔自平成24年4月1日〕 〔至平成24年12月31日〕	
	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)
新契約年換算保険料	27,592	△1.7	26,400	△4.3

(注)諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

(4) 有価証券関係 (連結)

1. 満期保有目的の債券

種 類	前連結会計年度 (平成24年3月31日)			当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)		
	連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)	四半期連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)
公 社 債	1,146,656	1,214,782	68,125	1,201,962	1,274,359	72,397
外 国 証 券	30,988	31,373	385	14,369	14,507	138
合 計	1,177,645	1,246,155	68,510	1,216,331	1,288,867	72,535

2. その他有価証券

種 類	前連結会計年度 (平成24年3月31日)			当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)		
	取得原価 (百万円)	連結貸借 対照表計上額 (百万円)	差 額 (百万円)	取得原価 (百万円)	四半期連結貸借 対照表計上額 (百万円)	差 額 (百万円)
公 社 債	2,464,452	2,538,873	74,420	2,393,731	2,469,715	75,984
株 式	989,050	1,395,176	406,126	887,328	1,306,295	418,966
外 国 証 券	994,144	985,091	△9,052	1,020,186	1,068,941	48,754
そ の 他	77,870	80,577	2,706	74,722	79,283	4,561
合 計	4,525,518	4,999,719	474,200	4,375,968	4,924,236	548,267

(注)

前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<p>1. 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券は、上表に含まれておりません。</p> <p>2. 連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権等を「その他」に含めて記載しております。</p> <p>3. その他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)について10,676百万円(うち、公社債222百万円、株式9,384百万円、外国証券891百万円、その他177百万円)減損処理を行っております。この中には、連結損益計算書においてその他運用費用として処理している貸付債権信託受益権に係る評価損177百万円を含めております。</p> <p>なお、当社および国内連結子会社は、有価証券の減損にあたっては、原則として、期末日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。</p>	<p>1. 同左</p> <p>2. 四半期連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権等を「その他」に含めて記載しております。</p> <p>3. その他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)について51,808百万円(うち、公社債1,130百万円、株式50,625百万円、外国証券52百万円)減損処理を行っております。</p> <p>なお、当社および国内連結子会社は、有価証券の減損にあたっては、原則として、四半期決算日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。</p>

(5) デリバティブ取引関係(連結)

対象物の種類	取引の種類	前連結会計年度 (平成24年3月31日)			当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)		
		契約額等 (百万円)	時 価 (百万円)	評価損益 (百万円)	契約額等 (百万円)	時 価 (百万円)	評価損益 (百万円)
通貨	為替予約取引						
	売 建	54,726	△1,308	△1,308	30,867	△3,133	△3,133
	買 建	14,367	21	21	3,576	162	162
株式	株価指数先物取引						
	売 建	39,379	137	137	39,100	△3,483	△3,483
債券	債券先物取引						
	売 建	2,947	33	33	—	—	—
	買 建	315	△10	△10	1,302	△9	△9
その他	クレジットデリバティブ取引						
	売 建	9,000	2	2	8,000	20	20
	天候デリバティブ取引						
	売 建	1,191 (42)	△72	△29	1,215 (47)	△47	0
地震デリバティブ取引	売 建	4,370 (133)	△0	133	8,200 (306)	△15	290
	買 建	3,933 (392)	156	△235	7,371 (934)	656	△278
合 計		—	△1,038	△1,254	—	△5,849	△6,430

(注)1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引については、記載の対象から除いております。

2. 「契約額等」欄の()書きは、オプション料の金額であります。